

- 1 ★★★ 縄文時代の終わりに大陸から九州北部へ伝わり、弥生時代に全国へ広まって人々の暮らしを大きく変えた、水田をつくって米を育てる農業を _____ という。
- 2 ★★ 稲作は今から2400年ほど前、中国大陆や朝鮮半島から海をわたって伝わった。日本で最初に稲作が伝わったと考えられている地方はどこか。
- 3 ★★★ 弥生時代に、実った稲の穂だけを一つずつみ取る「穂首刈り」のために使われた石器を何というか。
- 4 ★★★ 弥生時代に、収穫した稲をねずみや湿気（しっけ）から守るため、床を地面より高くしてつくられた倉庫を何というか。
- 5 ★★★ 弥生時代に使われた、高い温度で焼かれたためうす手でじょうぶな、赤褐色（赤茶色）の土器を何というか。
- 6 ★★★ 弥生時代に主に豊作をいのる祭りの道具として使われた、つりがね形の青銅器（銅とすずをまぜた金属でつくった道具）を _____ という。
- 7 ★★★ 弥生時代に大陸から伝わった青銅器は、おもに祭りの宝物として使われた。そのうち、円形で裏面に文様がほどこされたものを何というか。
- 8 ★★★ 静岡県にある、弥生時代の水田の跡や、田げた・くわなどたくさんの木製農具が発見され、当時の米づくりのようすがわかった遺跡を何というか。
- 9 ★★★ 佐賀県にある、敵の攻撃にそなえて濠（ほり）や柵（さく）で集落の周りを囲んだ、弥生時代の大規模な環濠集落の遺跡を何というか。
- 10 ★★★ 米づくりが広まると、土地や水をめぐってむらどうしの争いが起きた。弥生時代に、周りを濠（ほり）と柵（さく）で囲んで争いに備えた集落を何というか。
- 11 ★★ 『後漢書東夷伝』（中国の古い歴史書）によると、57年に倭（昔の日本の呼び名）の奴国の王は中国の皇帝から金印を授かったとされる。この「漢委奴国王」と刻まれた金印が江戸時代に出土した、福岡県の場所はどこか。
- 12 ★★★ 福岡県の志賀島で、「漢委奴国王」と刻まれた金印が発見された。57年にこの金印を後漢の皇帝から授かったとされる、倭（当時の日本のよび名）の国はどこか。
- 13 ★★★ 『魏志倭人伝』（中国の古い歴史書）に記された、3世紀ごろ女王卑弥呼（ひみこ）がまじないの力で30ほどの国々をまとめて治めていたとされる国を何というか。
- 14 ★★★ 中国が3つの国に分かれて争っていたころ、邪馬台国の女王卑弥呼（ひみこ）は239年に使いを送り、皇帝から金印を授けられたとされる。この中国の王朝を _____ という。
- 15 ★★★ 『魏志倭人伝』（中国の古い歴史書）によると、239年に魏（当時の中国の王朝の一つ）に使いを送り、「親魏倭王」の称号と金印を授けられたとされる邪馬台国の女王はだれか。
- 16 ★★★ 57年に後漢（当時の中国の王朝）に使者を送り、皇帝から金印を与えられた、今の福岡市のあたりにあったとされる九州北部の国を _____ という。
- 17 ★★ 57年に奴国の王が使者を送り、皇帝の光武帝（こうぶてい）から金印を与えられたとされる中国の王朝を何というか。
- 18 ★★★ 57年、後漢（当時の中国の王朝）の光武（こうぶ）帝が、はるばる海をわたってきた倭（昔の日本の呼び名）の奴国の使者に与えたものは何か。

- 19 ★★★ 江戸時代に農民が偶然、「漢委奴国王」と刻まれた金印を発見した、九州北部の福岡県にある島はどこか。 _____
- 20 ★★ 江戸時代に福岡県の志賀島（しかのしま）で農民によって発見された、中国の皇帝から与えられたと考えられている金印に刻（きざ）まれていた文字は何か。 _____
- 21 ★★ 女王卑弥呼（ひみこ）が、まじないの力を使って30ほどのくにを従え、邪馬台国を治めていたと中国の歴史書に記されているのは何世紀ごろか。 _____
- 22 ★★★ 239年に魏（当時の中国にあった国）に使者を送り、皇帝から金印を授かったとされる、まじないの力で邪馬台国を治めた女王はだれか。 _____
- 23 ★★★ 当時の中国は3つの国に分かれて争っていた。卑弥呼（ひみこ）が239年に使者を送ったとされる、そのうちの1つの国を何というか。 _____
- 24 ★★ 57年に奴国の王が金印を授かったことなど、1世紀ごろの倭（当時の日本）のようすが記されている中国の歴史書を _____ という。 _____
- 25 ★★★ 女王卑弥呼（ひみこ）のまつりごとのようすなど、3世紀ごろの邪馬台国のことがくわしく記されている中国の歴史書を何というか。 _____
- 26 ★★★ 弥生時代に大陸から伝わった、銅とずずをまぜあわせた金属でつくられ、銅鐸や銅鏡などおもに祭りの宝物として使われた道具をまとめて何というか。 _____
- 27 ★★★ 弥生時代に青銅器とともに大陸から伝わり、おもに武器や工具など実際の作業に使う道具として使われた金属器を何というか。 _____
- 28 ★★ 祭りの宝物として使われた青銅器のうち、島根県の荒神谷遺跡で358本もまとめて出土したことで知られる、剣の形をしたものを何というか。 _____
- 29 ★★ 弥生時代の米づくりで、ぬかるんだ水田の中で足がしずみこまないように、足につけて使った木製の道具を何というか。 _____
- 30 ★★ 高床倉庫の柱には、ねずみが登って中の米を食べるのを防ぐための板が取り付けられていた。この工夫を _____ という。 _____
- 31 ★★ 239年に魏（当時の中国の王朝）へ使いを送った邪馬台国の女王卑弥呼（ひみこ）が、魏の皇帝から金印とともに授けられたとされる称号を何というか。 _____
- 32 ★★ 米づくりが広まると、たくわえた米の量や土地の広さのちがいが、むらの人々の間に _____ が生まれ、指導者（有力者）があらわれるようになった。 _____
- 33 ★★ 吉野ヶ里遺跡などの環濠集落（まわりをほりやさくで囲んだムラ）につくられた、敵が攻めてこないかを見張るための高い建物を何というか。 _____
- 34 ★★★ 紀元前後の日本が100あまりの小さくくにに分かれていたと記す『漢書地理志』などの中国の古い歴史書では、当時の日本は何と呼ばれていたか。 _____
- 35 ★★ 稲作や金属器は、中国大陆から _____ を通って九州北部に伝わったと考えられている。 _____

【解答】弥生時代の一問一答

問1から問35まで 全35問

1 稲作

2 九州地方

3 石包丁

4 高床倉庫

5 弥生土器

6 銅鐸

7 銅鏡

8 登呂遺跡

9 吉野ヶ里遺跡

10 環濠集落

11 志賀島

12 奴国

13 邪馬台国

14 魏

15 卑弥呼（ひみこ）

16 奴国

17 後漢

18 金印

19 志賀島

20 漢委奴国王

21 3世紀

22 卑弥呼（ひみこ）

23 魏

24 後漢書東夷伝

25 魏志倭人伝

26 青銅器

27 鉄器

28 銅剣

29 田げた

30 ねずみ返し

31 親魏倭王

32 貧富や身分の差

33 物見やぐら

34 倭

35 朝鮮半島

このプリントの利用について

1. **著作権** このプリントの問題・解答・解説・図・構成・デザインの著作権は、株式会社レフィーにあります。
2. **使ってよい範囲** 個人と家庭での学習のために、無料で印刷して使えます。
3. **禁止すること** 無断での転載、再配布(SNS・Web サイト・ファイル共有への掲載をふくむ)、販売、内容を変えての配布を禁止します。
4. **AI での利用の禁止** このプリントの全部または一部を、生成 AI などの AI サービスに入力・アップロードすること、AI の学習用データや参照データとして使うこと、AI を使って類似の問題や教材を作ること、プログラムで自動的に収集することを、目的や営利・非営利を問わず、かたく禁止します。株式会社レフィーは、これらの利用を一切許可していません。
5. **学校・塾などで使うとき** 学校・塾などでの配布や、営利目的での利用は、事前に株式会社レフィーへお問い合わせください。
6. **違反があったとき** 違反を見つけた場合は、削除や利用停止の請求、損害賠償の請求などの法的な対応をとることがあります。